

# 認定こども園感染症対策について

新型コロナウイルス感染拡大を受け、柏市認定こども園協議会加盟各園では新型コロナウイルス感染症対策専門家会議（以下、専門家会議）の発表を参考に、以下のように感染症対策を実施しております。

## ①基本的な感染症対策の実施

専門家会議によると感染症対策のポイントは「感染源を絶つこと」「感染経路を絶つこと」「抵抗力を高めること」。これを踏まえ以下のような取組を行います。

### 1) 感染源を絶つ

次の方法により、発熱等の風邪の症状がみられる園児等については自宅での休養を徹底します。職員についても同様の対応とします。

◎登園の際は全園児が「健康観察票」を提出し健康状態のチェックを行う。

◎保育中も常に園児の健康に留意し、気になる症状がある場合は家庭と緊密に連絡を取り合う。

### 2) 感染経路を絶つ

手洗いや咳エチケットを徹底します。また園医及び看護師などと連携した保健管理体制を整え、園内で特に多くの園児等が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ及び教室内の玩具、備品など）は、適宜消毒液（消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム等）を使用して清掃を行うなどして環境衛生を良好に保ちます。

### 3) 抵抗力を高める

免疫力を高めるため十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけるよう指導します。

## ②集団感染のリスクへの対応

専門家会議によると集団感染を防ぐためには、密閉・密集・密接の「3つの密」を避けることが重要であるとされています。これを踏まえ園内においては以下のような対応を行います。

### 1) 3密を避けた行事

入園式、卒園式などホールに多くの園児が密集する行事等については、できる限り「3密」を避けて行います。しかし、認定こども園等教育施設内では人の密度を下げることには限界があり、対策は100%ではない旨、保護者さまにご理解いただいで実施しています。

### 2) 換気をこまめに

2方向の窓を同時に開ける等、教室等のこまめな換気を実施します。その際、衣服等による温度調節にも配慮します。

### 3) マスク指導

認定こども園等教育施設内では近距離での会話や発声等が避けられない場面も生じます。このため飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの要領でのマスク装着を推奨しています。ただし熱中症リスクの高い夏日や、マスク装着に危険が伴う乳児、その他マスク装着が困難と判断した際は、マスクを外すよう指導します。



## 正しいマスクの着用

